

激動する朝鮮半島情勢と韓国民衆の闘い 6・24AWC首都圏集会



(サードミサイル配備に反対して立ち上がる星州住民)

6月24日(土)

■ 17：00 開場 17：30 開会
(20：00 終了予定)

■ 渋谷区勤労福祉会館・第1洋室
(JR線/メトロ半蔵門線・銀座線・副都心線「渋谷駅」徒歩8分)

※終了後、交流会を予定しています。

講師:許榮九(ホ・ヨング)氏

1987年の労働者大闘争から1995年の民主労総創立まで、リーダーの一人として韓国労働運動を引っ張る。また、民衆運動陣営を代表する論客としてテレビ討論番組に多数出演。民主労総元主席副委員長。平等労働者会代表。現在、AWC韓国委員会代表。

AWC首都圏

<http://www.awcjapan.org>

東京都港区芝2丁目8番13号 KITAハイム芝3F 全国一般労働組合全国協議会会員付
TEL: 03-6453-7858/FAX: 03-6453-7857



6・24集会への賛同をお願いします！

本年1月にアメリカでトランプ政権が誕生し、英国のEU離脱に続き新自由主義グローバリゼーションの矛盾の激化を、保護主義と排外主義で突破しようとする流れが、主要な資本主義国を席巻しています。トランプ政権の発足によって、米国の歴史的後退に拍車がかかるでしょう。主要資本主義諸国や中国、ロシアなど、大国間の相互関係とこれまでの「国際秩序」が大きく変貌していく一時代が公然と始まったといえます。

私たちアジア共同行動（AWC）日本連絡会議は、現在を「大国による自國権益確保のための新たな大抗争時代に入った」（3月25日第22回総会報告）と認識しています。大国間の抗争激化と大国による侵略戦争の激化を招いていこうとしています。

トランプ政権は、保護主義と排外主義、自國利益の貫徹のために侵略戦争にのめり込むことを是とする政権に他なりません。東アジア、東南アジアにおいても、中国や朝鮮民主主義人民共和国（以下、共和国）に対抗した軍拡と戦争準備がますます高まっていこうとしています。

とりわけても朝鮮半島をめぐる戦争の危機は一層高まっています。米韓合同軍事演習や原子力空母の朝鮮半島近海航行によって共和国に対する戦争重圧をかけています。日本政府もこれに積極的に協力し、米軍一自衛隊一体となった日米軍事一体化が激烈に進行しています。これに反発する共和国が軍備拡張によって対抗しています。

日本においては、安倍政権が共謀罪制定を強行しようとしており、また2020年までの改憲を打ち出しています。改憲と戦争に向けた国家づくりが急ピッチで進行しています。

一方、韓国では朴槿恵前大統領の罷免を受けた大統領選挙が行われ、文在寅（ムン・ジェイン）氏が当選しました。対共和国政策に関しても朴槿恵前大統領と違う路線を選択するとと思われます。THAADミサイル配備や日本軍「慰安婦」制度問題などの政策が注目されます。こうしたなか、韓国の民衆運動は昨年の「ローソク革命」を経験し、その質が変わろうとしています。

私たちアジア共同行動（AWC）は「アジア人民の闘いとの実践的具体的連帯」を掲げて、日本の軍事大国化と日米軍事一体化に反対してきました。また「アジアからの米軍総撤収」を旗印に、沖縄一岩国一京丹後一神奈川一横田の反基地運動を地域住民とともに闘ってきました。こうした闘いをアジア人民との連帯の質をもって推進していきます。

いまこそ、アジア人民との共同した闘いが求められている時はありません。労働運動の国際連帯によって新自由主義一貧困と格差拡大、生活破壊と闘っていくことが重要です。国際連帯を立脚点として、反戦運動を闘っていこうではありませんか。そして戦争に突き進む安倍政権を打倒していこう。

私たちアジア共同行動（AWC）首都圏は、6月AWC全国キャンペーンの一環として、韓国AWC代表であり平等労働者会のスポーツパーソンであるホ・ヨングさんをお招きし、韓国情勢の報告を受け、日韓相互の連帯関係を深化する集会を開催します。

本集会における多くの皆様の参加・賛同・ご協力を訴えます。

賛同金のお振り込み先

郵便振替：00180-3-420717

口座名：アジア共同行動首都圏

一口：1000円